

校長室だより



令和6年2月 9日

No.30

やっぱり1年に一回くらいは降る、久しぶりの大雪でしたね。雨の天気予報はかなり精度が上がっていますが、雪は、どのくらい降るのか、影響があるのか、が寸前まで「可能性」なので、いろいろ迷ってしまいます。(休校にするか、いや大丈夫なのか…)

と、いう訳で、今回2月6日(火)もかなり迷った挙句、前日5日の夕方に「臨時休校」と判断し、メール等で急遽連絡させていただきました。天気予報、ニュースから集めた ①関東平野部でも積雪 ②今夜中続く ③今日、明日は交通網が混乱する ④明朝は路面凍結 の可能性という情報に基づいての決定になりました。特に気になったのが「明朝の路面凍結」です。ご存知のようにどこを通っても坂の上にあるほんごうです。雪と氷にはめっぽう弱い面があります。以前、大雪の後に、もう天気は回復して青空になっているのに、学校周辺の道路が凍ってツルツルになり、バスもやっとの状態。困ったのは放課後等デイサービスの各事業所さん。下校時のお迎えの車が学校までたどり着かず、坂の下に並んでしまうという事態もありました。予防的意味も含めて、窓の外の積もりつつある雪も見ながらの決定でした。

6日の朝は路面には雪が残り、車もゆっくりめの走行が多いかな、でも完全に凍結というより、かなり水分を含んでぐちゃぐちゃな個所が目立ちました。学校の周りもけっこう雪が残っており、朝早くからほんごうの教職員も近隣の方に交じって、雪かきして通路の確保に励みました。その後、天気は回復してきましたが、なかなか溶けない校内の雪に対して、再度集められた雪かき隊の教職員が大奮闘。きれいに通路の雪をどかしました。

6日朝には大雪警報が解除され注意報となり、結果的に、今回の降雪では大きな支障なく過ごせたようですが、急な休校で子どもたち、保護者の皆様には大変ご迷惑をおかけしました。雪に弱い、地理的な特質も含めて安全第一での措置ということでご理解いただければ幸いです。ちなみに今回休校となった特別支援学校は4校。3校が1～2時間遅れでの登校となったそうです。



ただいま、雪かき中

2月3日(土)横浜市こども青少年局主催で、「探究心を育む『遊び』研究会」発表会が横浜市庁舎で開催されました。市内の学校、幼稚園、保育園などで行われている、こどもの主体的な遊びを実現しこれからの時代に求められる探究心などの力を育成するための実践研究の発表会で39施設が参加しました。ほんごうからは小学部3年生の先生たちが『レストランごっこ・おままごと』に見る・感じる子どもの変化～コミュニケーションロボットNAOとの出会いを通して～』というテーマで実践研究を発表。大好評で、なんと「こども青少年局長賞」を受賞。市長賞に次ぐ大きな賞の受賞となり、選考委員の方からも「涙が出た」とお褒めの言葉をいただくほどでした。



発表会のようす